



昨年、阿蘇市文化協会は10周年を迎えました。今年は文化協会が新しい一步を踏み出す大切な年となります。

そこで、新春対談として、豊後 晓美さん・井上邦子さん・あべまりあさんの3人の先生方と山部会長、小嶋事務局長と共に、阿蘇の文化とは、その魅力やパワーなどについて語つていただきます。

阿蘇の文化を語る！

豊後暁美先生
井上邦子先生
あべまりあ先生

阿蘇市文化協会会长
山部七生

第20号
阿蘇市文化協会
広報委員会

〈印刷所〉
つるばやし印刷

阿蘇への思い

あべ 生まれは阿蘇市小倉です。地元の学校を卒業後上京し約半世紀イラストレーターとして活動しました。4年半前に阿蘇に帰つてきましたら、なんて阿蘇つてすごいんだろう、都會とは違う阿蘇の格別で素晴らしいエネルギーを感じました。そして、阿蘇の全てを支えているのは農業だ。農業を支えているお百姓さんは偉い！だから若い人たちに自信を持つて農業を継いでいくと伝えたいよね。水や空気もきれい、土地も豊か、そういうことも全部含めて阿蘇の素晴らしさをアピールしていきたい。

豊後 玉名におりました。私が、20年前に子どもの進路の都合で阿蘇に移りました。初めははじめないところもありましたが、今では景色が素敵、水がおいしいし、夏は涼しいといった阿蘇の魅力に取りつかれています。

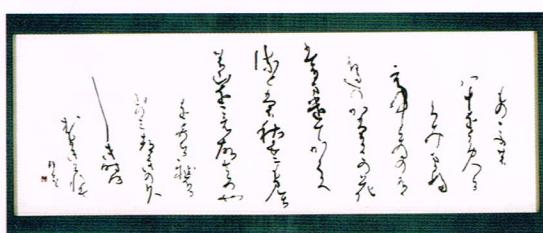
古城出身の井田峰月先生に師事しております。井田先生の阿蘇を愛する心を受けて、その想いを繋いでいけたらなとう思いで阿蘇のお稽古場に来て います。

井一
高校までを阿蘇で
過ごしました。阿蘇
が大好きです。また

山部 あけましておめでとうございます。本日は、阿蘇市文化協会はどうあるべきかを考えていきたいと思います。まずは、先生方の阿蘇との関わり、思いをお聞かせください。

らしさを出し切るともう止められません（笑）

小嶋 阿蘇には天皇家に継ぐ歴史があるわけですから、阿蘇山の観光ができないときなどに阿蘇の歴史的資料を展示する施設など一つは必要ですね。



平成27年「田展作品」

日舞に子どもたちが
出ていましたが、
あべ 楽しい。花が
咲きますよね。
豊後 かわいいです
からね。皆さん一所
懸命見てくださいま
すね。

あべ やっぱり出演していただく機会をつく
るしかないですね。
山部 それがこれから
の一つの課題ですね。

山部 ところで、昨年は10周年
ということで文化祭も盛会で
した。文化祭について、また
文化協会に対しても感じて、
おられるか、問題点など、ご
意見をお聞かせください。
あべ 阿蘇に帰ってきて初め
て文化祭に行つたときに、阿
蘇にはこんなに芸術をする人
たちがいるんだつて感動した
んです。でも、若い人があま
りいないと聞いたとき、残念
に思いました。

子どもの力って凄いです
よね。

小嶋 若い人を育て、広げるための先生としてのお考えはどうですか。
豊後 幼稚園などに行つて教えて、その中から少しでもやりたいという子どもさんが出てくれればと思います。そういう風にして増やしていくければいいと思します。とにかく実践です。

井上先生の場合はどうですか。書道人口を維持してい



あべまりあ

井上 以前、宮地小学校の6年生に、4分の1の条幅を書いてもらつたことがあります。書きたい言葉を書かせたら、みんな生き生きと書いたんです。そういう機会があつたらつながっていくのかなと思います。子どもたちと一緒に「書」の楽しさ、素晴らしさを経験してほしいし、ドキドキするものを伝えられます。子どもたちつて実は天才なんです。

小嶋 より多くの人に文化祭に来てほしいということで、川口もと子先生の絵や井上先生の書を展示しています。体验コーナーのような新しい企画も取り入れて盛り上げていく方の工夫を文化協会としてやっていかないといけないです。



「祝舞」 豊後 晓美

豊後 文化協会も10年目になり、いろいろ変わつてきていると思います。ただ、ちょっとマンネリ化してきていると感じますので、新たに頑張つていただきたいと思います。話が尽きないと、今日は非常に意義のあるご意見をいただきました。ざいがま

豊後 晓美 団体名「西川扇佑杏会」

出身: 玉名市 現在阿蘇市車帰に在住
10歳から日舞に取り組み、名取り免許、師範免許人間国宝 西川扇藏氏に師事

井上邦子 (旧姓木下) 団体名「邦春書道塾」

出身: 一の宮町 現在熊本市に在住
抱月会会員・一東書道会専務理事・熊日展無鑑査
2008年 日展入選/以降入選6回、日本書芸院大賞2回

あべまりあ 团体名「あべまりあイラスト講座」

出身: 阿蘇市 現在阿蘇市一の宮町中通に在住
イラストレーターとして雑誌、学習誌や商品に作品を発表。作詞作曲・講演活動や本の執筆で活躍、著書「あったかいね」「何があつてもよかよか」など

第10回
記念

阿蘇市文化祭開催!!

ステージ部門

● コーラス

コーラスの好きな

方々にたくさん集

まって頂き、楽しく

時には厳しく美しい

ハーモニーを奏で、

阿蘇の文化向上の一

端を担える、そんな

サークルでありたい



● 日舞

健康に気を付けて、
全員継続していく

ようだと思ひます。

助けたり助けられて、
楽しく、仲良く踊る

ことが出来るようだ
と何時もみんなで話

しています。これから
もぎょくせん会が

末永く継続できるよ
うに、また文化祭参

加、施設の慰問が出
来るよう、みんなで頑張ります。

(阿蘇きすげ
コーラス)



● 民謡

民謡は日本古来
生活の中から生まれ
た詩情豊かな先祖
遣した伝統芸能で心の
豊かさを求めて唄
い続けております。

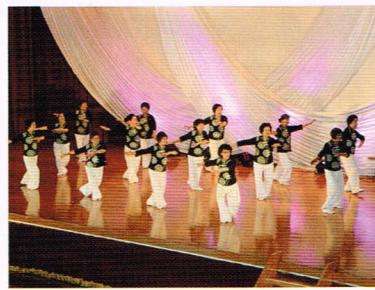
(阿蘇民謡会)



● 社交ダンス



● オカリナ



会員の健康維持に
努め、ダンス技術の
向上と共に少ない男



オカリナで色々な
曲を奏でる事により、
脳の活性化、認知症
の方にもつながり



アトラクション

これまでには平板に過ぎない作品を参考に彫つて、今年度から新たに角材を作りに挑戦します。誰もが未知の世界で教科書だけが頼りですが、新たな野への挑戦意欲に燃えています。

(木彫教室)

●木彫り彫刻



展示部門



(阿蘇染色教室)

絞り・ろうけつ・のり染等の表現技術をもつと磨き、高め、自分の思いを染め上げたい工夫の道のりです。染色を通して励まし合ったり、助け合ったり、そんな仲間が増えれば嬉しいですね。

●染色



身のまわりの自然の変化や出来事など三十一文字に表すことはむずかしいことです。高齢者ばかりですが、それぞれにいの短歌を作れるように頑張っています。

(ゆうすげ短歌会)



(秋桜会)

●押し花

火振り神事を始めとして、御田植祭のうなり行列、流鏑馬、火焚き神事、中江神樂等々の農耕祭事、阿蘇に織りなす花や名所を押し花絵として表現しました。「輪の花に想いを寄せ、自己表現の一つとして、これからも押し花を楽しみたいと思います。



みんなで力を合わせて健やかで楽しい教室にしたいと思っています。同じ目標を目指し、文化祭・イベントやボランティア活動で地域の方々を楽しめることができるよう頑張ります。

(カナニメケ・アロハ・Olu'olu')

●フラダンス



(社交ダンス)



(オカリナ初級・中級)

豊かになります。

第19回「阿蘇観月茶会」開催



阿蘇市文化協会が後援をした第19回阿蘇観月茶会が昨年9月26日300名を超える参加者をいたしました。

午後5時30分より、お茶席で表千家（代表者／菅正子さん）同門による抹茶が参加者に振る舞われ、夕べのひとときをゆるりと過ごしていました。

午後7時30分からは、小野真由美さんの生け花と阿蘇写友会の写真が飾られた舞台で、末下知代さんの二十五弦筝のミニコンサートで、美しい音色を聴きながら中秋の夕べを楽しんでいました。

あいにく天候に恵まれず室内での催しとなりましたが、内容的には充実した観月茶会となりました。

会員募集

阿蘇市文化協会では、平成28年度会員を募集しています。いつでも誰でもお気軽に多数の入会をお待ちしています。

お気軽にお問い合わせください。

**〔連絡先〕阿蘇市文化協会事務局
☎0967-32-3218(小嶋)**

文化協会研修という思い出の一ページができて良かったと思いま

り上りました。次回もまた、素晴らしい研修

ができますことをお願い致します。

そのため各分野のリーダーの方、協会理事、常任理事の方々からの情報提供をお願いいたします。「噴煙」は、阿蘇市全戸に配布される貴重な文化協会の広報誌です。この機会に、役員の皆さんは活動報告を役割・義務として、事務局または広報委員へご連絡をお願いします。

(3) 外部団体よりの表彰や称賛の記事なども紹介していきます。

(4) また、会員の作品が紙面を飾ることで紙面を魅力あるものといたします。写真、絵画、俳句、短歌、その他多くの作品発表の場といったします。

阿蘇市文化協会10周年記念誌発行祝賀会を開催



阿蘇市文化協会10周年記念誌発行祝賀会を昨年11月4日130余名の参加をいただき、阿蘇プラザホテルにて開催しました。

開会に先立ち会員によるお祝いの詩吟と祝舞が披露され、山部会長のあいさつ、佐藤市長のご祝辞の後、藏原市議会議長の乾杯で宴が始まりました。

会場ではご来賓の方々から労いの言葉をいただきながら、会員同士の交流もさらに深まり、なごやかな祝賀会となりました。

昨日11月23日、崇城大学ホールに歌舞伎を観に行きました。このところ博多座まで行って、歌舞伎研修だったので、歌舞伎を観劇できました。このところ熊本市内で観劇で良かったです。

映画と違つて役者さんの細やかな表情や息づかい、足音まで楽しめ感動しました。安いお代でバスに乗せていただき、弁当までご馳走になり感謝でした。企画された方々、役員の皆さんに頭の下がる思いでした。

また、帰りのバスの中でも、関

さんのリードで歌を唄つて帰りました。佐藤一夫さんがハーモニカ伴奏をされ、歌詞カードも用意してくださり、バスの中がすごく盛り上がりました。

文化協会研修といふ思い出の一ページができて良かったと思いま

す。次回もまた、素晴らしい研修

ができますことをお願い致します。

日頃から文化協会の活動に協力をいただき感謝申し上げます。「噴煙」の発行も20号を数えました。各分野で会員皆さんの活躍により、阿蘇市の文化の発展や伝統文化継承活動に成果を上げています。

事務局（広報委員会）として文化協会10周年の節目に当たり、より身近な魅力ある広報誌としての「噴煙」作りに努力したいと考えています。

(1) 会員の日常的な活躍の姿を「教室めぐり」として継続掲載してまいります。各教室の学習の現場を生き生きと紹介しています。

(2) また、各分野で持たれる発表会の開催予告や成果を記事として取り上げ、より多くの人に関心を持って参加いただけるよう働きかけを行いたいと思います。

(3) 協会理事、常任理事の方々からの情報提供をお願いいたします。「噴煙」は、阿蘇市全戸に配布される貴重な文化協会の広報誌です。この機会に、役員の皆さんは活動報告を役割・義務として、事務局または広報委員へご連絡をお願いします。

松竹歌舞伎を見る

会員 小島かず子
(一般研修)



阿蘇市文化協会事務局からのお願い